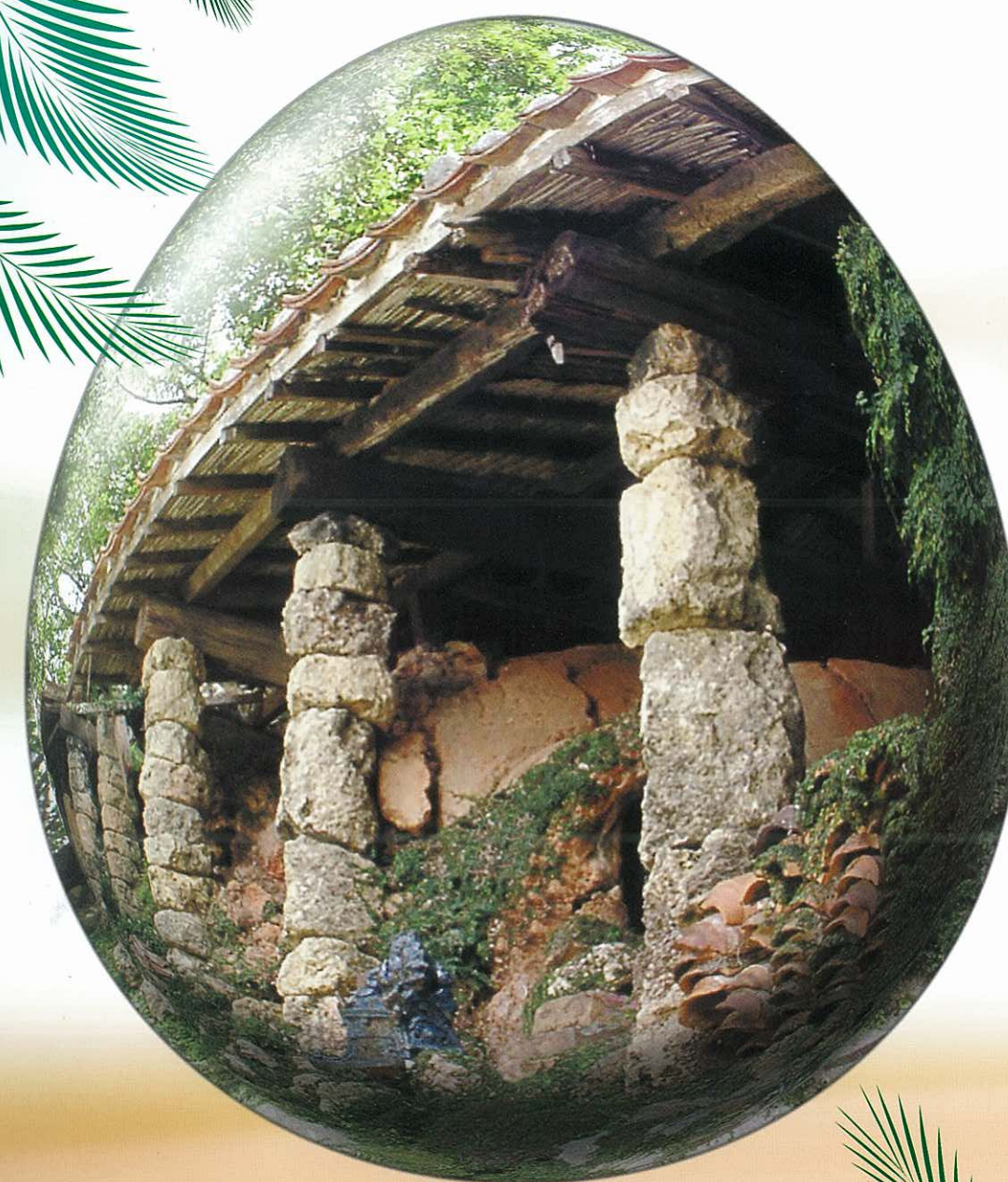
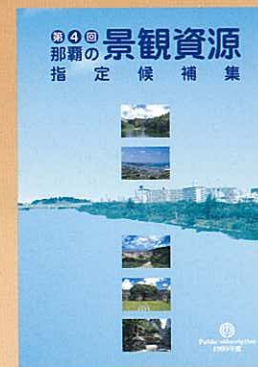
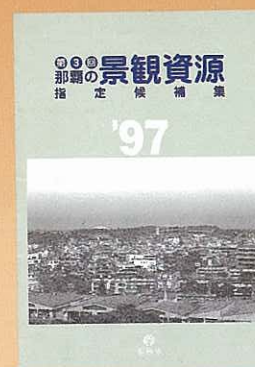
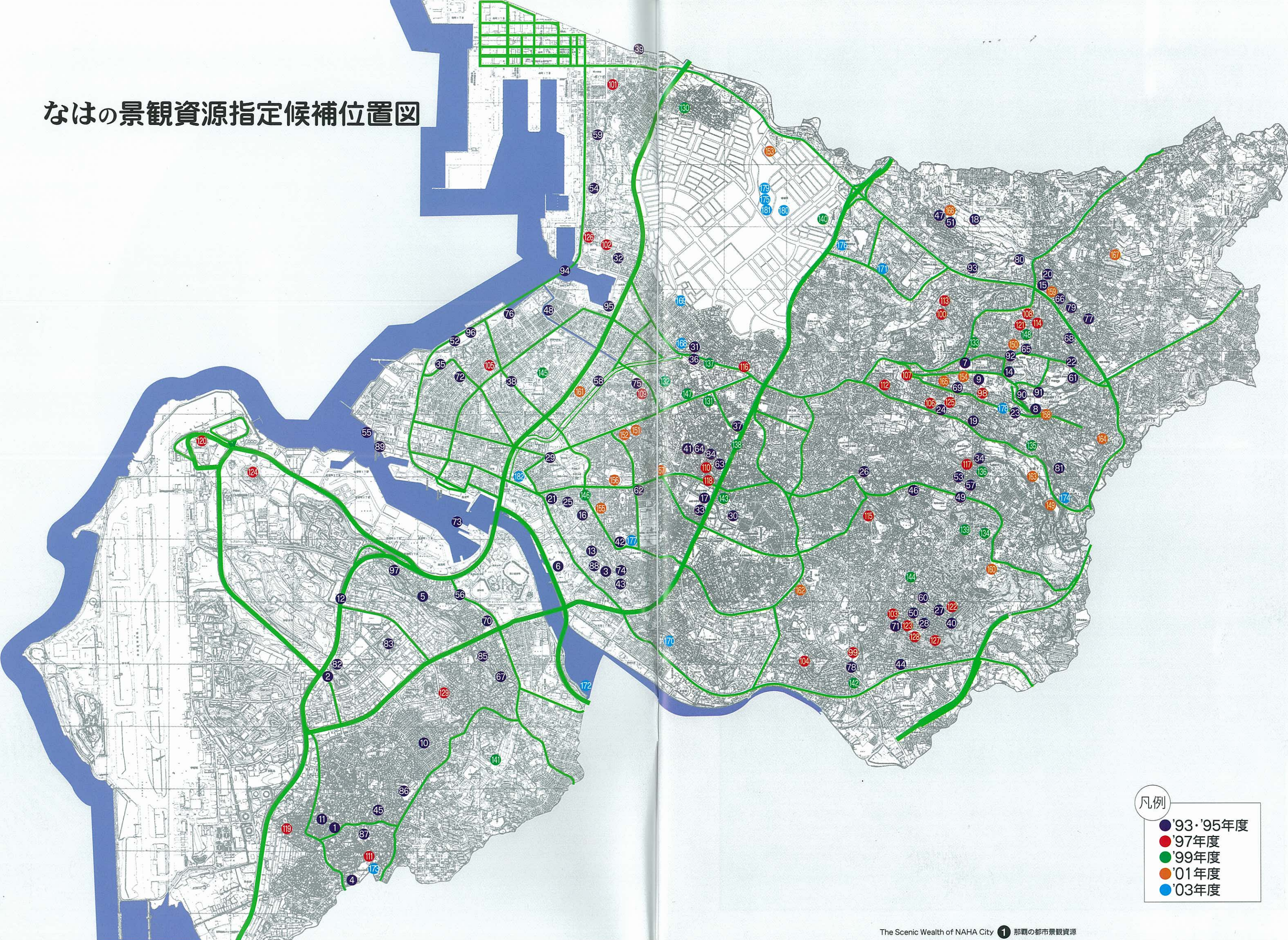




第6回 那覇の
景観資源
 2003年度 指定候補集

なはの景観資源指定候補位置図



- 凡例
- '93・'95年度
 - '97年度
 - '99年度
 - '01年度
 - '03年度

那覇の
都市景観資源

I N D E X

まもっていきたい“なは”の記憶

第1回

1993(平成5)年度

1

老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等

	名 称	所 在 地	所 見
1	高良、上原家の老木	高良1丁目	約150年前、中国から持ち帰った種を育てた沖縄では珍しい木である。
2	デイゴの老木	字安次嶺	約150年経過し、威風堂々とした地区のシンボリックな存在である。
3	ガジュマル(リウエンマンション前)	字壺川	官民協力の元、公園と一体化された広場に保存されたガジュマルの巨木。
4	高良小学校裏の斜面緑地	高良2丁目	那覇の南玄関のランドマーク的存在。主に松で形成された斜面緑地。
5	ガジャンビラ斜面緑地	山下町	高台に残る貴重な緑地で小緑の緑の骨格となっている。眺望も良い。
6	壺川の国場川辺のアコウ	字壺川	琉球石灰岩に生息した見事なアコウの巨木である。
7	首里高校正門の緑の群生	首里真和志町2丁目	幾代もの歴史を見守ってきた、古都首里の風格を感じさせる緑の群生。
8	首里金城町のアカギ	首里当蔵町3丁目	守礼門から崎山馬場に抜ける道にある。現状のままで保存整備を望む。
9	首里金城町の緑のトンネル	首里金城町1丁目	道行く人にひとときの涼と静けさを与えてくれる緑のトンネルである。
10	クワディーサーの巨木と林	字小緑	安次嶺自治会館側の樹林。松やデイゴと共に街路に緑陰を提供している。
11	高良公園のガジュマル群	高良1丁目	アシビナーのガジュマル群。地域のランドマークとなっている。
12	国道331号線の街路樹	字小緑～具志	那覇から南部への亜熱帯的雰囲気醸し出す道路である。
13	ガジュマル(壺川のおおきな木)	字壺川	壺川改良住宅地内に残された巨木。児童遊園のシンボルとなっている。
14	アンデレ教会のガジュマル	首里真和志町1丁目	辻空間を創出している巨木である。歴史の道の景観に調和している。
15	儀保のトックリキワタ	首里儀保町3丁目	儀保十字路の景観木。この地のシンボリックな存在である。
16	ハーバービューホテル横のデイゴ並木	泉崎2丁目	地域の人や観光客に緑陰を与え、春には花を咲かせ楽しませてくれる。
17	神原小学校のビルマネムの木	樋川2丁目	存在感のある巨木である。この学校のシンボルツリーである。
18	末吉の森	首里末吉町1、2丁目	市内で唯一森林浴のできる公園の森、多くの鳥や昆虫が生息している。
19	首里金城町のフクギ屋敷林	首里金城町2丁目	伝統的な街並みの中で歴史的景観を醸しだしている貴重なフクギである。
20	首里儀保町の斜面緑地	首里儀保町3丁目	急傾斜地の保全工事の中で斜面緑地の自然景観が守られた好例である。
21	巨木(ホウオウボク)と井泉	泉崎2丁目	泉(泉崎)発祥の地となる井泉と枝ぶりの良いホウオウボクである。
22	首里教会のガジュマルと石垣	首里当蔵町2丁目	大きなガジュマルが街路の緑陰を形成し、首里王府時代の石垣が残る。
23	県立芸大第3キャンパスのガジュマル	首里金城町3丁目	ゲート広場のヒンブンの役割をはたしている巨木である。
24	首里寒川線沿いのヤシ群	首里寒川町1丁目	亜熱帯庭園都市なはを象徴するヤシ群が貴重な景観を醸しだしている。
25	ハーバービューホテルのガジュマル	泉崎2丁目	玉城城跡より移植した樹齢150年の老木。ホテルのシンボリックな存在である。
26	繁多川のトックリキワタ	繁多川1丁目	南米から種を持ちかえり育てられた木で、樹齢約30年近くになる巨木。
27	嘉数小の大フクギ群	上間1丁目	樹齢150年の屋敷林。大切に守り育てられた木で、地域に潤いを与えている。
28	上間のフクギ	上間1丁目	樹齢150年近くの老木。部落に残された数少ないフクギ並木の一部である。
29	那覇市役所の緑の群生	泉崎1丁目	都心の中に安らぎと涼を与えてくれる。歩道との一帯整備を望む。
30	知事公舎のデイゴ並木	寄宮1丁目	デイゴの巨木がトンネル状におおい被さり緑陰を提供している。
31	安里公園のガジュマル	字安里	安里中通りのアイストップとなり、良好な街路景観を醸しだしている。
32	新屋敷公園のガジュマル群	泊3丁目	数本のガジュマルが公園全体に覆い被さり夏の日差しを遮断してくれる。
33	神原中学校のトックリキワタ並木	樋川2丁目	毎年ピンクの花を咲かせる緑の空間は季節感に溢れ潤いを与えてくれる。

34	繁多川公園のヤシ群	繁多川4丁目	アレカヤシが密生している。南国情緒あふれる景観を醸しだしている。
35	波之上自練前のヤシ群	辻2丁目	密生して植えられたワシントンヤシが良好な緑陰を形成している。
36	崇元寺前のホウオウボク	泊1丁目	枝ぶりの良いホウオウボクと崇元寺石門がうまく調和している。
37	姫百合橋近くの緑の群生	牧志3丁目	水辺にある生命力を感じさせてくれる木々。潤える空間整備を望む。
38	福州園のガジュマル	久米2丁目	福州園内に保存されたガジュマル。移植されたが力強く根づいている。
39	安謝川沿いのユーナ並木	曙3丁目	春には黄色い花を、夏には涼を提供してくれる散策道沿いの並木である。
40	上間のハンタ小	字識名	上間の南斜面にあり、琉球松が茂り、南風原一帯を一望出来る。
41	壺屋(南ヌ窯)前ガジュマル群生	壺屋1丁目	小鳥のさえずりや自然を十分感じさせてくれる都心のオアシス。
42	城岳小学校横のガジュマル2本	楚辺1、2丁目	楚辺地区のランドマークとして、歩道内に活かした道路整備が望まれる。
43	楚辺のクワディーサーと古墓	楚辺2丁目	地域のシンボルともなれるクワディーサーの巨木と数基の亀甲墓がある。
44	国場の巨木と古墓	字上間	国道329号線沿にあるアコウと古墓が道ゆく人の目を楽しませてくれる。

2

海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等

	名 称	所 在 地	所 見
45	宇栄原クシヌカー	宇栄原3丁目	手入れの行き届いたカーである。ニービに梵字を刻んだ碑あり貴重。
46	石田ガー	繁多川5丁目	石田原にあるのでこの名がついた。この地区で一番古いカー。
47	末吉西樋川	首里末吉町1丁目	豊富な水量を誇り、末吉公民館近くまで導かれ、洗濯などに使用される。
48	夫婦瀬	若狭3丁目	元は海に浮かぶ4つの岩で下の方がくびれた形になっている。民話が残る。
49	繁多川の大川と松	繁多川2丁目	良く手入れされている。道路角にあり松の木と共に一帯整備が望まれる。
50	上間ガーと村グムイ	上間1丁目	カーは地域の人々に大切に利用されている。市内に残る唯一の村グムイ。
51	末吉東樋川	首里末吉町1丁目	向背の森に抱かれて、豊かな水量を誇り、地域の暮らしをささえている。
52	波の上海岸	若狭1丁目	市内で数少ない自然景観を残した海岸線。市民の憩いの広場となっている。
53	繁多川のハンタガーとガジュマル	繁多川2丁目	地名の由来となった井泉である。
54	坂中樋川と樹林	字天久	湧水量は豊富。崎樋川拝みのコース。緑に包まれ水音との調和が快い。
55	三重城の干瀬	西3丁目	数少ない貴重な干瀬。古の時代、那覇が浮島であったことを想起させる。
56	落平(ウティンダ)	山下町	昔、船舶の用水源であった樋川とその崖は、当時の那覇の地形を残し貴重。
57	繁多川のボージガー	繁多川2丁目	この名の由来は近くに寺があったのでついた。中には広い洗濯池がある。
58	久茂地川	久茂地一帯	都心部にあって、市民に安らぎと潤いを与えてくれる貴重な水辺空間。
59	崎樋川	字天久	湧水量は、豊富。旧暦8月に行われる崎樋川拝みの中心となっている。
60	東ヌカーと樹林	識名4丁目	大小二つの水溜がある。カーの前の石畳もよく残り、緑に包まれている。
61	天王寺ガーとガジュマル	首里当蔵町2丁目	村ガーで、既になくなったリングムイの畔にあり、唯一古の面影を残す。
62	汪樋川	樋川1丁目	由緒ある村ガーである。開南せせらぎ通りの水源になっている。
63	東ヌカー	壺屋1丁目	ガジュマルの巨木と共に今でもこんこんと湧き出る水。崇敬を集めている。

3

石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等

	名 称	所 在 地	所 見
64	壺屋の裏小路	壺屋1丁目	石垣がほぼ原形のまま保存され、風情のある道を形成している。
65	県立博物館の石垣	首里大中町1丁目	戦禍をくり抜けた首里王府時代の面影を残す貴重な文化遺産である。
66	ホトケのヒラー	首里赤平町2丁目	虎頭山や久場川へ通じる石畳で、毎年旧暦の9月9日に町民総出で清掃する。

67	小禄民家の石垣、石畳道、カー	字小禄	見事な石垣と石畳。クシンガーガーと樹林も歴史的景観を形成している。
68	首里寒川町のヤージョーと石垣	首里寒川町1丁目	首里王府時代の御殿の屋敷囲いを彷彿させる。首里の景観形成に貴重。
69	チンマーサーメヌヒラー小	首里赤平町1丁目	汀良町のチンマーサーへつづく、両脇に昔の石垣が残る坂道の旧道である。

4 文化財・ウタキ（御嶽）・拝所等

	名 称	所 在 地	所 見
70	山下龍宮神御嶽	山下町	クービシンの御嶽という。ニービと石灰岩、松や他の樹林で覆われている。
71	安次嶺之御嶽と樹林	上間1丁目	ガジュマルやアコウ等御嶽を囲むように生えている。眺望もよし。
72	唐守森	辻2丁目	古くは久米村の管轄する御嶽。中国との交流史や辻の歴史を物語る場所。
73	御物城	垣花町	琉球王国時代の公庫である。那覇港のランドマークとなっている。
74	壺川御嶽とガジュマル	字古波蔵	御嶽を覆い隠すような枝ぶりの良いガジュマルが雰囲気深めている。
75	緑ヶ丘公園の古墓群	牧志1丁目	都心部における貴重なオープンスペース。昔ながらの地形が今に残る。
76	ユーチヌサチ	若狭2丁目	約250年前の文献にも登場する。前は岬であったが僅かに岩が残っている。
77	虎頭山と虎の口	首里赤平町2丁目	遠方からは虎の頭、近くからは虎の口に見える岩山。昔の首里八景の一つ。
78	登野城之御嶽と樹林	字国場	アカギやセンダン等の大木が林を形成している。県道との一帯整備を望む。
79	ホトケの御嶽	首里赤平町2丁目	昔からの拝所。自然信仰の場所。旧暦の9月9日に町民が祈願する場所。
80	西森とワイトウイ	首里儀保町4丁目	王府時代からの神聖な杜がよく残っている。西側からは市内を一望できる。
81	首里崎山町の墓群	首里金城町4丁目	斜面の端に形成された旧崎山村の墓地。沖縄の歴史文化を語る亀甲墓群。
82	上の毛	字安次嶺	米軍によって接収されたが、神聖な杜の景観をよく残している。
83	小禄金城公園の御嶽	字金城	小禄金城公園内の一番高いところにある見晴らしのよい御嶽。
84	壺屋の御嶽	壺屋1丁目	那覇の戦後の復興の中心地にある、大正時代末ごろからのウタキである。
85	小禄の御嶽と殿	字小禄	字小禄の最も神聖な御嶽と、祭りの場所である殿が古の姿を変えずに残る。
86	安次嶺のシーサー	字栄原2丁目	約300年前につくられ、戦世を生き抜いた歴史を感じさせる。
87	下ヌ御嶽	高良2丁目	昔、字宇栄原武士が力比べをした場所。モクマオウ林が木陰を与えている。
88	軽便鉄道のレール	字壺川	軽便鉄道の歴史を甦らせる貴重な存在価値を持つ。
89	三重城	西3丁目	古の時代から那覇の港を見守ってきた貴重な資源。

第2回 1995(平成7)年度

5 見通し・見晴らし等眺望の良い場所

	名 称	所 在 地	所 見
90	首里城木曳門から市街地と海を望む	首里当蔵町3丁目	那覇市街地と慶良間諸島が一望でき、特に夕日が海に沈む眺めは美しい。
91	首里城広福門から海と末吉の森を望む	首里当蔵町3丁目	ハンタン山の緑の向こうに市街地と海と虎瀬山(首里八景の一つ)を望める。
92	世持橋から首里城を望む	首里真和志町1丁目	龍潭とハンタン山を通して首里城を見上げる眺めは美しい。首里八景の一つ。
93	末吉公園から市街地と海を望む	首里末吉町1丁目	豊かな自然が残る末吉の森と、市街地や海を望む構図が美しい。
94	泊大橋から四方八方を見渡す	泊港	波之上・慶良間の自然景観と首里城と市街地が、360度展望できる。
95	とまりん展望台から市街地と海を望む	前島3丁目	慶良間諸島と那覇市街地が一望できる。
96	若狭海岸から波之上海岸を望む	若狭1丁目	自然景観の残る波之上と人工ビーチや遠くは慶良間諸島が望める。
97	がじゃんぴら公園から四方八方を見渡す	字小禄	軍港・御物城・市街地・首里城・慶良間・小禄金城の町並みが一望できる。

第3回 1997(平成9)年度

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等

	名 称	所 在 地	所 見
98	一中健児の塔のフクギ並木	首里金城町1丁目	慰霊祭等で、訪れる人に精神の高まりを喚起させるすばらしい景観。
99	沖縄女子短大前の並木	長田2丁目、字国場	並木は、強い日ざしの中で緑と赤のコントラストがあざやかである。
100	山川児童公園の岩と樹木	首里山川町2丁目	RCの家々の囲いから、遠い昔に放されたような安堵感を与える。
101	安謝児童公園ビルマネムの木	曙2丁目	地域住民に木陰と憩いの場を与え、緑の少ない地域における景観木。
102	上之屋のガジュマル	字上之屋	マンションの入居者からも親しまれ、地域のシンボルとなっている。
103	上間の大アカギ	上間1丁目	斜面地とアカギの巨木は、空間のあきと緑化が解放感を与える。
104	國場のトクリキワタ	字国場	通りのアイストップとなるシンボルツリーである。
105	若狭のデイゴ	若狭1丁目	デイゴの巨木は、情緒あるたたみ屋が調和して素晴らしい。
106	斜面地のガジュマル	首里寒川1丁目	首里赤マルソウ通りの、南斜面緑地内にあって風格のある巨木。
107	首里寒川通りのガジュマル	首里寒川2丁目	ガジュマルが、道路上空へ突き出していく光景は地域のシンボル。
108	首里儀保町のアカギ	首里儀保町2丁目	首里の落ち着いた街並みに、大きな緑陰を提供している。
109	クワーディーサーの林	牧志1丁目	街の中に、これほどの木々が生い茂っているのは、貴重である。
110	壺屋のガジュマル	壺屋1丁目	赤瓦の屋根と、ガジュマルが美しく調和し、古の面影を感じさせる。
111	高良小学校に至る緑の帯	高良2丁目	幼児の頃から変わることなく残っている緑地を後生に残したい。
112	松川のトクリキワタ	字松川	地域の無味乾燥になりがちな街角でその木は潤いを提供している。
113	津嘉山宅のガジュマル	首里山川町2丁目	宅地の細分化が進む地区に隣接する巨木は貴重な資源である。
114	ユニークなガジュマル	首里儀保町1丁目	大きく育っているガジュマルの樹形が、ユニークである。
115	大石森公園の大石	識名1丁目	小高い丘の天辺に見える大きな岩は、地域のランドマーク。
116	玉城家のアカギ	安里24番地	50年余を経て、道路まで木陰を作るまでに成長した家宝の木。
117	坂道のトクリキワタ	繁多川3丁目	緑の多い斜面で道路まで伸びて、花が咲くと鮮やかで美しい。
118	辺野喜宅のガジュマル	壺屋1丁目	四方八方コンクリートで囲まれた市街地の中で貴重である。
119	上原家のトクリキワタ	宮城1丁目	将来建物が密集する市街地にあって区画整理の地区内外の境界杭。

2 海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等

	名 称	所 在 地	所 見
120	先原崎灯台と岩	字鏡水	那覇港への、出入港の安全を守ってきた灯台。

3 石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等

	名 称	所 在 地	所 見
121	奥武さんの石垣と樹木	首里大中町1丁目	石垣と屋敷林の緑との調和が、素晴らしく歴史を感じさせる。
122	識名4丁目の石垣とフクギ	識名4丁目	昔の面影を残す地域にあって、石垣とフクギは、シンボルである。

4 文化財・ウタキ（御嶽）・拝所等

	名 称	所 在 地	所 見
123	前ヌ毛小御嶽	上間1丁目	昔この地で雨乞いを行ない大雨が降ったことで、御嶽が建設された。
124	ミースシンと樹木	字鏡水	15世紀初頭に建立され、その後、改築された信仰の場所。

5 見通し・見晴らし等眺望の良い場所

	名 称	所 在 地	所 見
125	市道寒川4号線から繁多川方向を望む	首里寒川1丁目	斜面緑地の中に赤瓦の屋根が映えて素晴らしい景観である。
126	エンジュン毛	字天久	泊大橋や市内及び遠くは、那覇空港、慶良間まで一望できる。
127	シムンターバンタ	字上間	眼下に一日橋が見え与那原、大里などの南部一円が一望できる。

6 年中行事及び民俗行事の行なわれる場所及び広場、巡拝ルート等

	名 称	所 在 地	所 見
128	クワーディーサーバンタ	上間1丁目	昔からウマチーやエイサー等の諸行事が行なわれる場所。

7 建築物、工作物等

	名 称	所 在 地	所 見
129	田原公園のウワーフル	小禄金城地区	ウワーフルは生活文化の歴史を知るうえで大切なものである。

第4回 1999(平成11)年度

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等

	名 称	所 在 地	所 見
130	安謝のガジュマル	字安謝644-1	地域のシンボルとして、大きく育ったガジュマルは樹形も良く景観木に相応しい。
131	壺屋小学校のセンダンの木	牧志3丁目14	壺屋小学校のシンボリック的存在であり、学校を巣立った生徒達の様々な思い出がこもっている貴重な資源。
132	牧志西御嶽(牧志北公園)の樹木群	牧志2丁目13	コンクリートの建物が立ち並ぶ中心市街地の中にあって、そこは都心の緑のオアシス。
133	山川自治公民館のガジュマル	首里山川町1丁目	樹齢約50年、地域に涼観を与えて来た老木。
134	真地小公園のホウオウボク	真地	無味乾燥になりがちな街路空間にホウオウボクが潤いを与える。
135	座波家のアカギの大木	首里金城町4丁目66	首里金城町の緑で覆われた斜面地において大事な景観木。
136	新崎家のヒンブンガジュマル	繁多川4丁目5番地の7	まち角のシンボリック的存在のガジュマルの巨木。
137	又吉道路のホウオウボク	又吉道路(崇元寺、安里間)	ホウオウボクがつくる自然のアーチは、通行する人々に快適感を与えている。
138	ひめゆり通りのアカギ並木	国道330	スケール感のあるアカギは、沿道に涼しげな緑陰をつくっている。
139	識名霊園の樹木群	識名2丁目20番の12	中央広場の樹林群は地域の人々に憩いの場を提供している。
140	古島団地のガジュマル	古島70の1	団地のシンボリック的存在のガジュマルは、地域行事の場や子供たちの遊び場として大事に育てられている。
141	字小禄のクワーディーサー	字小禄島田原742-1	区画整理地域内の小高い丘に残った数本のクワーディーサー、素晴らしい緑の景観を形成し、地域のランドマークとなっている。
142	城間家のフクギ	字国場51番地	沖縄戦の戦禍をしのぎ、琉球王朝時代から伝えられているといわれる貴重な老木。
143	ゆうな荘のユーカリ	寄宮1丁目8番の48	これほど大きく育ったユーカリは、市内で稀少価値がある。
144	識名交番隣のアカウの木	識名3丁目21番の21	樹齢約30年、アカウの巨木は周辺に緑と陰を提供し、親しみやすさを醸し出している。
145	松山公園のガジュマル	松山公園内	緑の広がり、抱擁力を感じさせ風格がある。緑のオアシスに相応しい巨木である。
146	市道泉崎楚辺線の並木	市道泉崎楚辺線	ピンク色に咲く満開の花が美しい。夏場は緑陰を提供し快適な道路空間を形成。

3 石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等

	名 称	所 在 地	所 見
147	高良家の石垣	牧志2丁目11番の2	
148	玉那覇味噌醤油工場の石垣	首里大町1丁目41	赤瓦屋根と石垣、それを這うツタとの調和が素晴らしく、古都首里を彷彿させる。

第5回 2001(平成13)年度

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等

	名 称	所 在 地	所 見
149	ヒジ川橋の樹木群	繁多川4丁目	樹木群はそこを訪れる人達に木陰と安らぎを与えている。
150	首里池端町のジャガランダ	首里池端町	市内ではあまり見かけない貴重な花木である。
151	ガジュマルの大木(松尾)	松尾2丁目	このガジュマルは、地域のシンボリック的存在の木である。
152	マンゴーの大木(松尾)	松尾2丁目2の6	樹齢約30年のマンゴーの木、道路開通後はシンボルツリーになる。
153	新都心4号公園のガジュマル	天久新都心	新都心地区内の公園内に保全された素晴らしいガジュマル群。
154	赤マルソウ駐車場のガジュマル	首里寒川町	樹齢約100年のこのガジュマルは風格があり景観木に相応しい。
155	字二中前のビルマネムノキ	字二中前115	緑の少ない駐車場に緑陰を提供し、地域のシンボルツリーである。
156	那覇高校正門のガジュマル	松尾1丁目21	半円形をした樹形は素晴らしく、生徒達の憩いの場でもあり、存在感のあるガジュマル。
157	開南バス停のトックリキワタ	開南バス停	このトックリキワタは、バスの利用客を包み込むように安らぎのある木陰を提供している。
158	首里金城町赤マルソウ通りのガジュマル	首里金城町1丁目	道路に緑陰を提供し、地域に潤いを与えている。
159	「きんさん家」角のガジュマル	首里儀保町	陰の少ないこの大通りで涼しい木陰を提供し、地域のシンボリックな存在である。
160	識名園のシンボルツリー(ガジュマル)	識名421-7	識名園のゲート空間に相応しいシンボルツリーで、地域のランドマークにもなっている。
161	久茂地のガジュマル	久茂地2丁目	厳しい環境のなか生命力を感じさせるこのガジュマル、樹形が素晴らしい。
162	寄宮のガジュマル	国場671	建物に張り付くように成長したこのガジュマルは、歩道空間に緑陰を提供している。

2 海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等

	名 称	所 在 地	所 見
163	金城ダム	繁多川4丁目	市民に親しめる水辺空間が憩いの場所を提供している。

3 石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等

	名 称	所 在 地	所 見
164	崎山町の住宅の石垣	首里崎山町3丁目	美しく積み上げられた石垣は、古の首里の街並みを彷彿させる。
165	真境名スージ	首里崎山町1丁目	寒水川樋川に続くこのスージは、歴史的景観を感じさせる。
166	新垣家の屋敷囲いの石垣とフル	首里末吉町2丁目	王朝時代からの石垣とフルは、往時の生活文化を知る上で貴重な歴史遺産である。

7 建築物、工作物等

	名 称	所 在 地	所 見
167	伊江御殿別荘の門(屋根門)	首里石嶺町1丁目	王朝時代を思い起こさせるこの屋根門は景観資源に相応しい。

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等

	名 称	所 在 地	所 見
168	崇元寺公園のガジュマル	泊1丁目	巨大な緑陰は、訪れる人を昔のゆるやかな時の流れへと誘い、安らぎを与えてくれる。
169	泊北公園のガジュマル	泊1丁目	自ら意思があるかのように伸びた樹形は、地域のシンボルであり、公園に涼しげで豊かな空間を造っている。
170	古波蔵のデイゴ	古波蔵2丁目19	圧倒的なボリューム感があり、広範囲に緑陰を提供している地域のシンボルツリーである。
171	真嘉比古島区画整理地内の街路樹	真嘉比、古島	街路樹として植栽されたフィカスハワイは、トンネル状に成長し、通りに安らぎと潤いを与えている。
172	漫湖公園のマングローブ	古波蔵	ラムサール条約に登録された漫湖のマングローブ群。
173	高良小学校正門ガジュマル	高良2-12-1	小学校の正門にあるアーチガジュマルで、当校のシンボルツリーとなっており、卒業生の思いでの木である。
174	ヒジ川ビラのガジュマル	首里金城町	金城ダム通りにあり、大きな緑陰を提供している存在感のある巨木。
175	直禄井泉周辺群生林	銘苅2丁目10番	新都心地区にあって、唯一昔からの原風景が残っている貴重な群生林で、都会の中のオアシス的な役割を果たしている。
176	興南学園のガジュマル	古島1丁目7番地の1	学園のシンボルツリーで、モノレール軌道上からの樹形が美しい景観木。
177	楚辺真地原のガジュマル	楚辺1-14	閑散とした駐車場内に、守られ残されたガジュマルは、地域へやすらぎ空間を提供している。
178	首里金城町の大アカギ	首里金城町3丁目18	200年以上もの間、戦乱や天災を耐えしのんできた巨木。このアカギは歴史的景観に彩りを添えている。

2 海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等

	名 称	所 在 地	所 見
179	直禄井泉 (スグルクガー)	銘苅	組踊「銘苅子」ゆかりの井泉で、中山王が首里城の龍樋の水と味比べをしたと伝わっている、かつての名泉。

4 文化財・ウタキ(御嶽)・拝所等

	名 称	所 在 地	所 見
180	銘苅古墓群周辺地域	銘苅小銘苅原	銘苅川を挟んで両岸の崖下に並ぶ古墓群は、墓の変遷がわかる貴重な景観資源。
181	伊是名殿内の墓	銘苅2丁目10	石垣の囲いに角柱があり、王子級の墓ではないかと言われている。又開発が進む中、昔日の地形を残した静かな空間となっている。
182	仲島の大石	泉崎1丁目20 (バスセンター構内)	バスターミナルのコンコースとよく調和する形で保存されているこの大石は、かつて浮島と呼ばれていた那覇の歴史を感じさせる。

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等



1.高良、上原家の老木



2.デイゴの老木



3.ガジュマル(リウエンマンション前)



4.高良小学校裏の斜面緑地



5.ガジャンビラ斜面緑地



6.壺川の国場川辺のアカウ



7.首里高校正門の緑の群生



11.高良公園のガジュマル群



8.首里金城町のアカギ



9.首里金城町の緑のトンネル



10.クワディーサーの巨木と林



12.国道331号線の街路樹



13.ガジュマル(壺川の大きな木)



14.アンデレ教会のガジュマル



15.儀保のトックリキワタ



16.ハーバービューホテル横のデイド並木



17.神原小学校のビルマネムの木



18.末吉の森



32.新屋敷公園のガジュマル群



33.神原中学校のトックリキワタ並木



34.繁多川公園のヤシ群



19.首里金城町のフクギ屋敷林



20.首里儀保町の斜面緑地



21.巨木(ホウオウボク)と井泉



35.波之上自練前のヤシ群



36.崇元寺前のホウオウボク



37.姫百合橋近くの緑の群生



22.首里教会のガジュマルと石垣



23.県立芸大第3キャンパスのガジュマル



24.首里寒川線沿いのヤシ群



38.福州園のガジュマル



39.安謝川沿いのユーナ並木



40.上間のハンタ小



25.ハーバービューホテルのガジュマル



26.繁多川のトックリキワタ



27.嘉数小の大フクギ群



28.上間のフクギ



41.壺屋(南ヌ窯)前ガジュマル群生



42.城岳小学校前のガジュマル2本



43.楚辺のクワディーサーと古墓



29.那覇市役所の緑の群生



30.知事公舎のデイド並木



31.安里公園のガジュマル



44.国場の巨木と古墓

2 海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等



45. 宇米原クシヌカー



46. 石田ガー



47. 末吉西樋川



48. 夫婦瀬



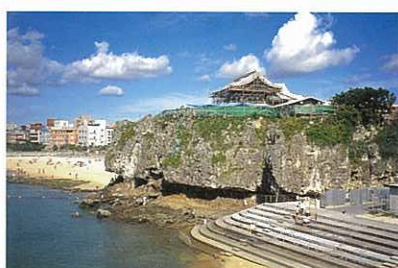
49. 繁多川の大川と松



50. 上間ガーと村グムイ



51. 末吉東樋川



52. 波の上海岸



53. 繁多川のハンタガーとガジュマル



54. 坂中樋川と樹木



55. 三重城の干瀬



56. 落平(ウティンダ)



57. 繁多川のボージガー



58. 久茂地川



59. 崎樋川



60. 東ヌカーと樹木



61. 天王寺ガーとガジュマル



62. 汪樋川



63. 東ヌカー

3 石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等



64. 壺屋の裏小路



65. 県立博物館の石垣



66. ホトケのヒラー



67. 小椽民家の石垣、石畳道、カー



68. 首里寒川町のヤージョーと石垣



69. チンマーサーメヌヒラー小

4 文化財・ウタキ(御嶽)・拝所等



70. 山下龍宮神御嶽



71. 安次嶺之御嶽と樹木



72. 唐守森



73. 御物城



74. 壺川御嶽とガジュマル



75. 緑ヶ丘公園の古墓群



76.ユーチヌサチ



77.虎頭山と虎の口



78.登野城之御嶽と樹木



79.ホトケの御嶽



80.西森とワイトウイ



81.首里崎山町の墓群



82.上の毛



83.小禄金城公園の御嶽



84.壺屋の御嶽



85.小禄の御嶽と殿



86.安次嶺のシーサー



87.下又御嶽



88.軽便鉄道のレール



89.三重城

5 見通し・見晴らし等眺望の良い場所



90. 首里城木曳門から市街地と海を望む



92. 世持橋から首里城を望む



91. 首里城広福門から海と末吉の森を望む



93. 末吉公園から市街地あと海を望む



94. 泊大橋から四方八方を見渡す



95. とまりん展望台から市街地と海を望む



96. 若狭海岸から波之上海岸を望む



97. がじゃんびら公園から四方八方を見渡す



1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等



98.一中健児の塔のフクギ並木



99.沖縄女子短大前の並木



100.山川児童公園の岩と樹木



101.安謝児童公園ビルマネムの木



102.上之屋のガジュマル



103.上間の大アカギ



104.國場のトックリキワタ



105.若狭のデイゴ



106.斜面地のガジュマル



107.首里寒川通りのガジュマル



108.首里儀保町のアカギ



109.クワディーサーの林



110.壺屋のガジュマル



111.高良小学校に至る緑の帯



112.松川のトックリキワタ



113.津嘉山宅のガジュマル



114.ユニークなガジュマル



115.大石森公園の大石



116.玉城家のアカギ



117.坂道のトックリキワタ



118.辺野喜宅のガジュマル



119.上原家のトックリキワタ

2 海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等



120.先原崎灯台と岩

3 石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等



121.奥武さんの石垣と樹木



122.識名4丁目の石垣とフクギ

4 文化財・ウタキ（御嶽）・拝所等

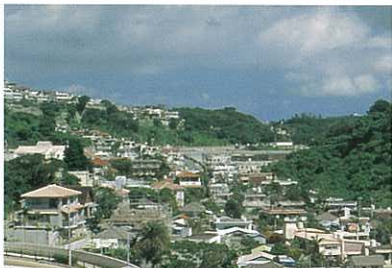


123.前ヌ毛小御嶽



124.ミーヌシンと樹木

5 見通し・見晴らし等眺望の良い場所



125.市道寒川4号線から繁多川方向を望む



126.エンジュン毛



127.シムターバンタ

6 年中行事及び民俗行事の行なわれる場所及び広場、遙か拝みルート等



128.クワーディーサーバンタ



129.田原公園のウワーフル

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等



130.安謝のガジュマル



131.壺屋小学校のセンダンの木



132.牧志西御嶽（牧志北公園）の樹木群



133.山川自治公民館のガジュマル



134.真地小公園のホウオウボク



135.座波家のアカギの大木



136.新崎家のヒンプンガジュマル



137.又吉道路のホウオウボク



138.ひめゆり通りのアカギ並木



139.識名霊園の樹木群



140.古島団地のガジュマル



141.字小緑のクワーディーサー



142.城間家のフクギ



143.ゆうな荘のユーカリ



144.識名交番隣のアコウの木



145.松山公園のガジュマル



146.市道泉崎楚辺線の並木

3 石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等



147.高良家の石垣



148.玉那覇味噌醤油工場の石垣

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等



149. ヒジ川橋の樹木群



150. 首里池端町のジャガランダ



151. ガジュマルの大木



152. マンゴーの大木 (松尾)



153. 新都心4号公園のガジュマル



154. 赤マルソウ駐車場のガジュマル



155. 字二中前のビルマナムノキ



156. 那覇高校正門のガジュマル



157. 開南バス停のトックリキワタ



158. 首里金城町赤マルソウ通りのガジュマル



159. 「きんきん家」角のガジュマル



160. 識名園のシンボルツリー (ガジュマル)



161. 久茂地のガジュマル



162. 寄宮のガジュマル

2 海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等



163. 金城ダム

3 石敷道・石橋・石垣・坂道・古い道筋・歴史的な要路等



164. 崎山町の住宅の石垣



165. 真境名スージ



166. 新垣家の屋敷囲いの石垣とフール

7 建築物、工作物等



167. 伊江御殿別荘の門(屋根門)

1 老木・巨木・街路樹・生け垣・屋敷林等



168. 崇元寺公園のガジュマル



169. 泊北公園のガジュマル



170. 古波蔵のティゴ



171. 真嘉比古島区画整理地内の街路樹



172. 漫湖公園のマングローブ



173. 高良小学校正門ガジュマル



174. ヒジ川ビラのガジュマル



175. 直禄井泉周辺群生林



176. 興南学園のガジュマル



177. 楚辺真地原のガジュマル



178. 首里金城町の大アカギ

2 海岸・河川・カー(井泉)・ヒージャー(樋川)・クムイ(小堀)・ダム・湧水等



179. 直禄井泉（スグルクガー）

4 文化財・ウタキ(御嶽)・拝所等



180. 銘苅古墓群周辺地域



181. 伊是名殿内の墓



182. 仲島の大石

応募要項

趣 旨

美しく、快適で、個性的なまちづくりをするため、那覇の自然や歴史・風土などの那覇らしさを保持し、これからの那覇の都市景観を形成していくうえで、重要と思われるものを「都市景観資源」として指定し、これからの、まちづくりの中で保全・活用して行きます。

まちづくりの主役は市民であり、特に都市の景観形成を図る上では、市民の協力が必要不可欠です。「都市景観資源」を指定するにあたっては、日頃から那覇市内に住み、働き、憩う市民参加のもと募集します。

【応募対象】

那覇市内において、風格があり、象徴性や由緒性を有し、人々に安らぎや潤いを与え、市民生活と融和し、良好な環境を呈している物件で、これからの那覇の都市景観を形成する上で重要な価値があると認められる、下記のものが対象です。

- 老木、巨木、街路樹、生け垣、屋敷林等
- 海岸、河川、ヒージャー(樋川)、カー(井泉)、クムイ(小堀)、ダム、湧水等
- 石敷道、石橋、石垣、坂道、古い道筋、歴史的な要路等
- 文化財、ウタキ(御嶽)、拝所
- 見通し、見晴らし等の眺望の良い場所等
- 年中行事及び民俗行事の行われる場所及び広場、選拝ルート等
- 建築物、工作物等

※対象物件の詳しいことについては、事務局へお問い合わせください。

【応募・推薦方法】

- 自薦・他薦は問いません。
- 所定の用紙に必要事項を記入し、カラー写真2葉（遠景及び近景）を添付し、事務局まで郵送または、持参してください。
- 応募される前に、すでに資源指定されたのと重複しないよう、事務局にお問い合わせください。

【応募資格】

どなたでも応募できます。

【受付期間】

2003年(平成15年)6月2日から同年7月31日まで

【選定方法】

那覇市都市景観審議会において審査、選定します。

【発 表】

2003年(平成15年)9月上旬

【表 彰】

2003年(平成15年)10月3日

【参 加 賞】

応募して下さった方には、参加賞を差し上げます。

【入 選 賞】

応募者の中から都市景観資源として選ばれた方に差し上げます。

【お問い合わせ・提出先】

〈事務局〉 那覇市都市計画課都市デザイン室
〒900-0004 那覇市銘苅2丁目3番1号(5階)
TEL(直通) 098-951-3246

那覇市都市景観審議会委員 (2003年3月25日～2005年3月24日)

会長 安藤 徹哉 琉球大学工学部助教授 副会長 山門 健一 沖縄大学法経学部教授 中瀬古 由夫 株式会社なむ環境創造代表 能勢 裕子 彫刻家 前原 信達 株式会社 都市科学政策研究所取締役室長 赤嶺 和雄 設計同人GAN代表	髙元 政秀 歴史家 みや里 京子 沖縄ビジネス共育センター代表 佐渡山 美智子 フリーアナウンサー 松本 京子 琉球大学講師 稲野 茂 内閣府沖縄総合事務局開発建設部企画調整官 漢那 政弘 沖縄県土木建設部次長 牧志 朗 沖縄振興開発金融公庫調査部長
--	--

(順不同・敬称略)